



県議会
栃木県マスコットキャラクター
とちまるくん

新型コロナウイルス感染症については、年が明けてから、感染力が極めて高いと言われるオミクロン株への置き換えが急速に進み、全国的に感染者数が激増しています。本県においては、**今月21日を期限に「まん延防止等重点措置」が解除されたものの、新規感染者数が高止まりしており、今後の医療提供体制への更なる負荷が大いに懸念されることから**、改めて感染防止対策を徹底し、これ以上の感染拡大を食い止め、県民の命と健康、暮らしを守っていかねばなりません。

今まさに、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と社会経済活動の維持の両立という課題に取り組み、将来にわたり県民が安心して暮らせるよう、オール栃木体制で、この未曾有の危機を乗り越えていく必要があります。また、あわせて、未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動や、防災・減災、国土強靱化の推進などの安全・安心の確保が求められています。

そのような中、**とちぎ自民党議員会では、令和4年度の当初予算編成にあたり、81重点事業の予算要望と52項目に及ぶ政策要望をまとめ、栃木県知事に提言しました。**

その結果、令和4年度当初予算1兆86億円のうち、40億2,696万2千円の増額(政調上乗せ)を実現しました。私たちが特に重点的に取り組んだ事業についてご報告申し上げます。



新型コロナウイルス感染症対策

医療提供体制の強化 312.2億円
帰国者・接触者外来や入院協力医療機関の体制を整備するとともに、臨時医療施設や宿泊療養施設の適切な運営を図りながら、医療提供体制の確保に取り組みます。

ワクチン接種の促進 28.9億円
市町及び医療機関での接種を支援するほか、県営接種会場における接種を加速化するとともに、職域接種を促進します。

検査体制の確保 52.2億円
県民が確実かつ迅速に検査を受けられるよう、検査体制の更なる充実・強化に取り組むとともに、感染拡大時の無料PCR等検査についても、検査拠点を拡充します。

防災・減災対策

令和元年東日本台風による災害からの復旧・復興に取り組むとともに、災害を未然に防ぐため計画的な防災・減災対策に取り組めます。

緊急防災・減災対策 17億円(7億円 政調上乗せ)

堤防強化緊急対策 28億円(13億円 政調上乗せ)

道路整備・管理 138.5億円(10億円 政調上乗せ)

公共事業関連調査 5億円(5億円 政調上乗せ)

安全・安心の確保

交通安全施設の整備 18.3億円(1.5億円 政調上乗せ)
信号機や道路標識・標示を計画的に新設・更新します。

STOP特殊詐欺対策の強化 1.7千万円(1.7千万円 政調上乗せ)
依然として後を絶たない高齢者を狙った特殊詐欺の被害防止対策を強化します。

農林業の振興

園芸大国とちぎづくりの推進 10.8億円(8.2千万円 政調上乗せ)
本県農業の成長産業化を進め、持続的に発展させていくため、園芸生産の更なる拡大に向け、いちご、にら、なし等の施設園芸について一層の振興を図ります。

栃木の米づくりプロジェクトの推進 5.8千万円(3千万円 政調上乗せ)
主食用米の大幅な需要減少に対応するため、スマート農業を推進するほか、「とちぎの星」の高品質化や更なる販路拡大に取り組みます。

食肉流通の安定化 1.1億円(5百万円 政調上乗せ)
豚熱により甚大な影響を受けたとちぎ食肉センターに対し、豚の集荷拡大の取組を支援します。

地域ぐるみの総合的な鳥獣対策の促進 4億円(9.4百万円 政調上乗せ)
野生イノシシによる豚熱感染を防止するため、捕獲従事者によるイノシシの捕獲を更に奨励するなど、鳥獣害対策に取り組めます。

林業従事者の確保 4.6億円
多様な人材を確保・育成する「栃木県林業大学校(仮称)」の令和6年度開校を目指し、施設整備を進めます。

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会

国体・障スポ大会の開催 53.4億円(1千万円 政調上乗せ)
両大会の運営に万全の体制で臨みます。また、いちご一会とちぎ大会の総括番組を放送し、障害者の社会参加促進を図ります。

国体会場地市町への支援 23.7億円(3.5千万円 政調上乗せ)
市町が実施する競技会の運営や環境配慮に係る取組等を支援します。

競技力の更なる向上 8.7億円
いちご一会とちぎ国体での天皇杯・皇后杯の獲得に向け、選手の一層の育成・強化を進めます。また、いちご一会とちぎ大会に向けて、競技力の向上を図るとともに、障害者スポーツの普及拡大に努めます。

県内経済の活性化

カーボンニュートラル実現に向けた「経済と環境の好循環」の創出 1.3億円(1.4千万円 政調上乗せ)
企業の革新的な新技術開発や研究を支援するとともに、経営層に向けた脱炭素化の取組促進のためのセミナー等を開催します。

UIターン・定住の促進 1.1億円(3百万円 政調上乗せ)
若年女性を対象とした移住・定住促進のための啓発等を充実します。

小規模企業の経営支援 2百万円(2百万円 政調上乗せ)
商工会議所等が行う小規模企業を対象としたBCP策定等の講演会の開催や、特産品の開発等に対する支援を充実します。

戦略的な観光誘客の推進 121.2億円
いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会の開催を好機と捉え、効果的な観光プロモーションを展開するとともに、感染状況を見極めながら、「新たなGoToトラベル事業」を実施します。

環境対策

カーボンニュートラルの推進 5億円(5百万円 政調上乗せ)
脱炭素社会の実現に向け、「COOL CHOICE とちぎ」県民運動の推進や市町における脱炭素先行地域創出を支援するほか、県内企業におけるFCV(燃料電池自動車)の導入等を促進します。

気候変動への適応 2千万円(2百万円 政調上乗せ)
気候変動に適応するための啓発動画の制作・発信を行うほか、気候変動対策に資する適応ビジネスの創出につながるよう中小企業を支援します。

教育の推進

幼児教育環境の向上 12.8億円(1.3千万円 政調上乗せ)
幼稚園の質の向上に向けた支援の充実を図ります。

ICT教育等の推進 1.2億円
ICT教育を円滑に進めるため、「GIGAスクール運営支援センター」を新設するほか、新しい価値を提供できる人材の育成を図るため、STEAM(スティーム)教育を推進します。

県立学校施設の長寿命化の推進 22.6億円(5千万円 政調上乗せ)
老朽化が進む県立学校について、建物の劣化状況等を十分に把握しながら、予防保全を中心とした整備を推進するほか、トイレの洋式化を進めます。

栃木県政に対するご意見・ご要望は、私たち自民党栃木県議会議員へどうぞ

とちぎ自民党議員会

〒320-0033 栃木県宇都宮市本町1-22 (自民党栃木県連)
TEL.028-622-4100 FAX.028-622-3400

〒320-8501 栃木県宇都宮市埴田1-1-20 (とちぎ自民党議員会)
TEL.028-623-3708 FAX.028-623-3725

●とちぎ自民党ホームページ▶▶ とちぎ自民党 検索

※予算額は小数点第二位を四捨五入しています。



本紙面は、とちぎ自民党議員会の政策調査活動と現時点での結果を報告し、県民の皆様から、本会及び本会所属議員にご意見ご提言をお願いする双方向通信を目指して作成致しました。皆様から忌憚のない声をお寄せいただきまますよう、お願い申し上げます。